

昨年が続いて石田組2回目の仙台公演。
今年は13人編成にスケールアップし、極上のステージで魅了します。

ヴァイオリン 石田泰尚

© Norizumi Kitada / Universal Music

石田組 結成10周年ツアー

双雲



ヴァイオリン
佐久間聡一

ヴァイオリン
大宮臨太郎

ヴァイオリン
桜田悟

ヴィオラ
加藤大輔

チェロ
大宮理人

チェロ
高木慶太

ヴァイオリン
村井俊朗

ヴァイオリン
丹羽洋輔

ヴィオラ
木下雄介

ヴィオラ
古屋聡見

チェロ
奥泉貴圭

コントラバス
米長幸一

曲 目 ※曲目は変更になる場合がございます。

グリーグ：2つの悲しき旋律

グリーグ：ホルベルグ組曲

ラター：弦楽のための組曲

バルトーク(ウィルナー編曲)：ルーマニア民俗舞曲

チャップリン(松岡あさひ編曲)：スマイル

E.バーンスタイン(近藤和明編曲)：荒野の七人

クイーン(松岡あさひ編曲)：ボヘミアン・ラブソディ

クイーン(松岡あさひ編曲)：ボーン・トゥ・ラブ・ユー

ディーブ・パープル(近藤和明編曲)：紫の炎

2024 9.4 [水] 19:00開演(18:15開場)

東京エレクトロンホール宮城 大ホール

仙台市青葉区国分町3丁目3-7

入場料
(全席指定、税込)

S席¥6,600 A席¥5,500

学生席(U-25対象)¥2,500 ※学生席は河北チケットセンターのみ扱い。

公演当日25歳以下の学生が対象。公演当日、学生証等要提示。

※車いす席ご希望の場合は河北チケットセンターまでご連絡ください。

チケット一般発売日：2024年6月21日(金) ※未就学児入場不可。

プレイガイド

●河北チケットセンター 022-211-1189(平日10:00~14:00)

●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード272-410)

●ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード22534)

●イープラス <https://eplus.jp/> ●東京エレクトロンホール宮城

お問合せ

河北新報社事業部 022-211-1332(平日10:00~17:00)

仙台放送事業部 022-268-2174(平日11:00~16:00)

[注意事項]・やむを得ない事情により、出演者・曲目が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。・公演中止の場合はを除き、ご購入後のチケットの変更・キャンセルはお受けできません。

石田組

The Ishidagumi String Ensemble

ヴァイオリニスト石田泰尚の呼びかけにより2014年に結成された弦楽合奏団。プログラムによって様々な編成で演奏をするスタイルを取っており、メンバーは“石田組長”が信頼を置いている首都圏の第一線で活躍するオーケストラメンバーを中心に公演ごとに“組員”が召集される。レパートリーはバロック音楽から映画音楽、プログレッシブ・ロックまで幅広く、各々のスタイルをぶつけ合いながら織り成す演奏スタイルは弦楽アンサンブルの新しい世界を切り拓く存在として各方面から注目されている。2017年にリリースされたアルバム『THE 石田組』はレコード芸術誌上で特選盤の評価を得た。単独公演のみならず渡辺克也氏、工藤重典氏ら著名な音楽家との共演や組員自ら指導に当たる教育プログラムの実施など活動は多岐にわたる。

2018年にNHK-FM「ベストオブクラシック」及びNHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」で紹介されると、その熱いステージの模様が大きな反響を呼び、2019年にEテレ「ららら♪クラシック」で特集が組まれた。2021年、月刊誌「音楽の友」で3年に一度行われるクラシック音楽ベストテンの「あなたの好きな室内楽グループ」部門にて第4位(日本人グループ最高位)に選出された。

2024年4月には最新アルバムとなる『石田組 結成10周年記念 2024・春』をリリース。

今年は結成10周年を迎え、全国ツアーを敢行中で、11月10日には石田組長の念願の日本武道館公演が予定されている。石田組としての仙台公演は2023年に続いて2回目となる。

石田 泰尚 Yasunao Ishida(Vn)

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。

結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル“石田組”など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。

2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2022年に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ!」を刊行。5月～9月にかけてミューザ川崎シンフォニーホールにて無伴奏から協奏曲まで様々な編成で演奏する「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜」を開催。2024年は6月より「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜 第2章」が予定されている。使用楽器は1690年製 G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。

仙台公演 組員



佐久間聡一(Vn)



村井俊朗(Vn)



大宮臨太郎(Vn)



丹羽洋輔(Vn)



桜田悟(Vn)



木下雄介(Va)



加藤大輔(Va)



古屋聡見(Va)



高木慶太(Vc)



奥泉貴圭(Vc)



大宮理人(Vc)



米長幸一(Cb)